

じょうほう ほう
情報モラルを身につけよう!
小学生のスマホの
安全な使い方教室 **全2巻**

1巻 | 自分も相手も傷つけないために

2巻 | 危険な目にあわないために

スマホのマナーって？

安全にスマホを使うには？

事例をわかりやすく解説！

指導の手引書・ワークシート付き / 字幕版収録

【上映時間】1巻 21分 [C #0998] / 2巻 18分 [C #0999]
【本体価格】各巻66,000円(税抜) / 2巻セット120,000円(税抜)

対象と用途

小学校中学年・高学年
道徳・特別活動・防犯

監修

兵庫県立大学環境人間学部 准教授 竹内 和雄



自分も相手も傷つけないために

『そうた』と『ゆい』は、スマホが大好きな小学生の兄妹。公園で『そうた』がスマホをいじりながら歩いていたところ、『はるか先生』とぶつかってしまいます。「歩きスマホしてはダメ」と注意された『そうた』は、「この怒られているところを1枚…」と、『はるか先生』とのツーショットを勝手に自撮りします。スマホのマナーがわかっていない『そうた』と『ゆい』に、『はるか先生』はスマホの安全で正しい使い方を教えていきます。



トピック1 スマホのマナー

4つの事例について、スマホを使う時に大切なマナーを『はるか先生』と一緒に考えます。

- 自分以外の人が写っている写真の投稿
- 人のスマホののぞき見
- 無料アプリの文章などで生じる誤解
- 著作権の侵害



トピック2 会って大丈夫?

『かな』は、アイドルグループのファンサイトを通じて知り合った『リサ』と意気投合し、無料通話アプリの連絡先を交換して、実際に会うことを約束します。

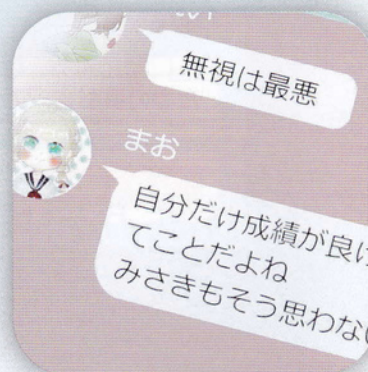
しかし待ち合わせ場所に現れたのは、想像していた女の子とはまるで違う、年配の男性でした…。



トピック3 相手の事情 考えてる?

『さくら』『まお』『みさき』『れい』は、無料通話アプリでグループトークをする仲よし4人組の女の子。

ある日、『まお』が『さくら』に翌日のテスト範囲を聞くためメッセージを出したところ、既読になっているのに返信が来ません。無視されたと思った『まお』は、『さくら』を除いたグループを作り、『さくら』の悪口を書き込んでいきます…。





危険な目にあわないために

公園でスマホを楽しんでいる、『そうた』と『ゆい』。『はるか先生』が二人を見つけ何度も呼びかけますが、全く気づきません。どうやらスマホのゲームに夢中のようです。

ゲームも間違っって使うと、大変なことが起こります。この巻では、ゲームアプリの課金、ワンクリック詐欺、スマホ依存の危険とその対策について描いていきます。



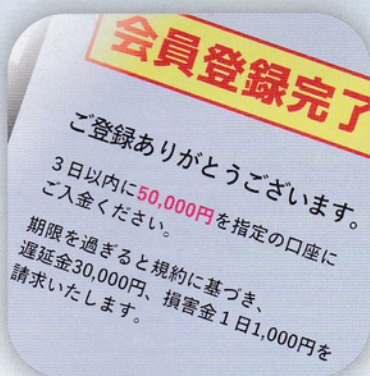
トピック1 課金して大丈夫?

スマホゲームで全然敵のボスが倒せない『たくみ』。友人の『つばさ』から「強いアイテムをゲットしたらいいんだよ」と言われ、アイテム購入画面を開いてみます。

「少しだけなら」と購入し、次の日もその次の日も「まっ、いいか」と購入し続けた結果、莫大な金額の請求書が来ることに…。



少しづつにならう…



トピック2 ネットの詐欺 知ってる?

面白そうなスマホゲームのアプリを見つけた『ゆうま』が、そのアプリをダウンロードしてみると、シャッター音が「カシャッ」と鳴り、「会員登録完了」「入会金50,000円」の画面が表示されました。更に、個人情報と特定されたような画面や、連絡を促す画面が表示され、『ゆうま』は怖くなってしまいます…。



どうしよう…



トピック3 ネット依存の恐怖

宿題もそっちのけで、クラスメートと無料通話アプリに夢中の『みさき』。夕食の間も、メッセージが来たからと、スマホを手放せない状態です。夜寝る時も遅くまでゲームに夢中で、朝なかなか起きられません。

イライラして友達にあたってしまったり、テストで思いもよらない点数を取ってしまいます…。



じー

企画意図

小学生のスマホの所有率は急激に増加しており、使用開始の低年齢化も進行しています。しかし、スマホは正しく使用しないと、自分や相手を傷つけたり、危険な目にあうことになります。そのような目にあわないためには、子供たちが情報モラルを身につけることが大切です。常に相手の気持ちを考え、ルールを守ってスマホやネットを利用することが、様々なトラブルから身を守ることにつながるのです。

本作品では、スマホを利用してトラブルに巻き込まれる小学生の事例をドラマで描き、子供たちに安全で正しいスマホの使い方をわかりやすく解説。子供たちが情報社会における正しい判断力と態度を身につけ、危険回避の方法を理解することを狙いとしています。

このDVDのポイント

- 1 **情報モラル**(相手の気持ちを考える・ルールを守る)を身につけることが、スマホやネットの安全な利用につながることを、**子供たちに理解させます。**
- 2 ドラマシーンと解説シーンによる構成で、事例を通して**わかりやすく学ぶ**ことができます。視聴者も、解説シーンに出演の**子供と一緒に考えて考える**ことができます。
- 3 **授業で使いやすい**ように、チャプターごとにテーマを整理しています。付属の指導の手引書とワークシートを使用することで、更に**理解を深める授業**ができます。



※本DVDは、メニュー画面から『全編再生』と、観たい項目のみをご覧ください『個別再生』が選べます。

監修

兵庫県立大学環境人間学部 准教授
竹内 和雄


公立中学校で20年間(途中小学校兼務)勤務し、生徒指導主事等を担当。寝屋川市教委を経て2012年より現職。生徒指導を専門とし、ネット問題、いじめ、不登校等、「困っている子ども」への対応方法について研究している。文部科学省、総務省等で、子どもとネット問題等についての委員を歴任している。ウィーン大学客員研究員。

プロデューサー：光田雅樹 今井乃梨子 / 監督：草苺勲 / 脚本：矢澤春樹

撮影：勝亦祐嗣 / 編集：ヒデミツ

制作協力：株式会社CLEO 企画・製作：東映株式会社 教育映像部

2018年度作品 s.

 **東映株式会社 教育映像部**

<http://www.toei.co.jp/edu/>

● お買上げ

北辰映像株式会社

〒350-0461 埼玉県人間郡毛呂山町中央3-32-3
TEL:049-298-5792 FAX:049-298-5793
E-Mail: co@hokushineizo.com

関東営業推進室 〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 〒530-0001 大阪市北区梅田1-12-6 ☎06-6345-9026
広島出張所 〒730-0015 広島市中区橋本町5-2 ☎082-511-2066
福岡出張所 〒810-0801 福岡市博多区中洲4-3-18 ☎092-262-3101